

神樂歌筆記

立教 172 年 8 月

前 言

這是與翻譯課的老師討論、參考書籍及個人的理解，所寫下的「神樂歌筆記」。寫筆記的動機，是希望能將神樂歌的意思，用更淺顯白話的中文表達。

原文平假名裡，有助於台灣人理解的漢字盡可能直接用漢字表達出來。一些使用漢字可能造成意思混淆、或意思沒辦法完全確定的地方則有所保留。譯文

盡可能依照漢字出現的順序，讓不懂日文的人也能「按圖索驥」，在不誤解的原則下多少猜出一些意思。

當然，這本筆記僅代表我個人，並不是海外部的出版物。神樂歌的翻譯沒辦法做到完美，只能依自己的能力盡可能做到符合原意。

匡宇

立教 172 年 8 月

坐 拜

あ はろ たす たま
◎悪しきを拂うて助け賜え

天理歐諾彌格多^{21 次}

懇請父母神賜予拯救，把不合乎神
意的心塵掃除。天理歐諾彌格多。

ちよつとはなしかみ い こと き
◎一寸話神の言う事聞いてく

あ こと い
れ 悪しきの事は言わんでな

父母神想說幾句話，請聽一聽，讓
人生病受苦的事情絕不會說。

こ　　よ　　ち　　てん　　かたど
此の世の地と天とを模りて

ふうふ　　きた
夫婦をこしらへ来るでな

人類世界的夫妻，是父母神仿照天
與地互相調和的道理所創造出來，

こ こ よ はじ だ
此れは此の世の初め出し 南無

天理歐諾彌格多 (善し善し)

月次祭時要唱

這個世界是如此開始的。南無天理
歐諾彌格多。(很好，很好)

あ はろ たす せ
◎悪しきを拂うて助け急きこ

いちれつ す かんろだい 3次3遍
む 一列澄まして甘露台 (本部7次3遍)

父母神急切地想掃淨人們心裡的
灰塵，拯救世界全人類，一同建立
康樂世界的甘露台。

よ ろ づ よ は っ し ゅ

萬世八首

よろずよ　　せかいいちれつみ　は

萬世の世界一列見晴らせど

むね　　わか　　もの　　な

胸の解りた者は無い

放眼望去，從古至今，這個世界上，
沒有一個人能了解父母神的心意
(胸)。

^そ其^とのは^きず^{こと}や^と説^きいて^{こと}聞^きか^{こと}した^{こと}事^{こと}
は^な無い

那是當然的啊！因為父母神從來沒有(把創造世界及人類的事情)說出來給人聽，

し む り な
知らぬが無理では無いわいな

不知道、不明白，也是理所當然的
呀(不是沒有道理的)。

こ たび かみ おもて あらわ なに
此の度は神が表へ現れて何

い さ い と き
か委細を説き聞かす

這一次，父母神以教祖做為神龕顯
現在人世間，任何事情都要詳細地
說給人們聽（聞）。

こ ところやま かみがた
此の處大和のちばの神館と

い もとし
言うていれども元知らぬ

大和地區的原地，是父母神鎮座的
地方。但即使這麼說，人們卻不知
道真正的原因。

こ もと くわ き こと
此の元を詳しく聞いた事なら
ば い か もの こい
如何な者でも恋しなる

如果詳細聽了父母神創人創世的
原委不管任何人都會心生懷幕之
情。

き たず く い
聞きたくば尋ね来るなら言うて

き よるずい さい もと
聞かす 萬委細の元なるを

想要聽這些道理的話就到這裡來
尋訪，有關創人、創世一切的根
源，都詳細地說給你聽。

かみ で なに い さ い と
神が出て何か委細を説くなら

せかい いちれつ いさ
ば 世界一列勇むなり

神來到世間來，要向人們詳細地說盡一切道裡。世上的人們(知道這些道理之後)將會變得積極勇敢。

いちれつ　はや　たす　いそ
一列に早く助けを急ぐから

せかい　こころ　いさ
世界の心も勇めかけ

只因為急切地想要拯救世上所有的人。(聽完這裡道理以後)人們的心，將會因此變得開朗踴躍。

南無天理歐諾彌格多

よ よ
善し善し

很好、很好

第一段

しょうがつこえ さず
一ッ 正月肥の授けは やれ
めずら
珍しい

在萬象更新、洋溢喜氣的新年，拜領「肥料神授」，是多麼珍貴難得的事呀！

二ッ ^{さず}にっこり授けもろたら

^{たの}やれ頼もし哉

笑嘻嘻地領獲肥料神授，(作物的收成可以預期)是多麼可靠又令人安心呀！

三ッ さんざい^{こころ}心^{さだ}を定め

像三歲的兒童一樣，天真無邪，堅定信心，什麼都不必害怕。(さんざい另外也可以解釋成「散財」：不迷戀金錢，踏上專心拯救之道)

四ッ よのなか

(若能像三歲的童心一般，勤播善種)人生
一定會像豐年一樣，蒙受順境的祐
護。(另一解釋是「在此世中」，承接下一
首)

五ッ 理^り(利)を吹^ふく

父母神的祐護明顯地顯現出來。

六ッ むしょう で け まわ
無性に来回す

在周圍顯現出無盡的祐護。

七ッ ^{なに} ^{つく} ^と 何かに作り取るなら

不論栽種任何作物，都能夠蒙受祐
護順利採收(取)。

やま と ほうねん
八ッ 大和は豊年や

(大和地區)遍目所及之處，都是豐年
滿作。

こ　こ　ま　で　っ　　　　　こ
九ッ　　此處迄隨いて来い

(想得到這些祐護的話)跟從父母神的
教導，到這裡來。

十_ド ^と取り^め目^{さだ}が定まりた

毎年作物的收成，都能穩定無疑。

南無天理歐諾彌格多南 無天理

歐諾彌格多

第二段

しょうがつおど はじ
とん～とんと正月踊り初めは

おもしろ
やれ面白い

咚咚咚…在洋溢喜氣的新年，奉行
聖舞是多麼地愉快有趣啊！

ふ し ぎ ふ し ん か
二ッ 不思議な普請掛 ければ

に ぎ や
やれ賑わし 哉

不可思議的建設開始進行了，大家
聚集而來多麼地熱鬧歡樂啊！

三ッ 身みに付つく

身心浸淫在喜悅的氣氛裡。

四ッ よ なお 世直り

將這樣的心情傳播出去，讓世界的人們也感受到幸福歡愉的氣氛。

五ッ ^{いず}何れも^っ隨き^く來るならば

任何人都跟隨父母神(聽從教導)，

六ッ むほん ね き 謀反の根を切ろう

謀反、戦亂的根源將可切除。

七ッ なんじゅう すく 難澀を救いあぐれば

為煩惱、疾病所苦の人，幫助他、
使他得救，

八ッ ^{やまい}病 ^ねの根 ^きを切ろう

(自己)疾病的病根也可以切除。

九ッ こころ さだ 心を定めいようなら

在天理之道上堅定信心的話，

十^{ところ}デ ^{おさ}處の治まり ^や哉

所處的地方可以就會安定、平穩。

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第三段

一ッ ^ひ ^{もと} ^し ^よ ^{やし} ^き ^{つと}
日の本庄屋敷の 勤めの
^ば ^し ^よ ^よ ^{もと}
場所は世の元や

日本大和地區的宅院裡，奉行聖舞
的場所是人類及萬物的根源。

ふ し ぎ つ と ば し よ た れ
二ッ 不思議な勤め場所は 誰
た の
に頼みはかけねども

雖然建造起不可思議的聖舞堂，但
沒有依賴任何人(是人們發自誠心所建
造起來的)。

三ッ ^{みな} ^せ ^{かい} ^よ ^あ 皆世界が寄り合うて
^で ^け ^{きた} ^こ ^ふ ^し ^ぎ 出来たち来るが此れ不思議

世界的人們都匯聚而來，(以真誠的心)一起完成建設是多麼地不可思議啊！

四ッ ^{ようよ}漸 ^こう ^こ此 ^{まで}處 ^つ迄 ^き隨いて来た

^{じつ}実 ^{たす}の ^こ助け ^やは ^こ此 ^{から}れ ^哉から哉

(經歷過各種考驗)人們漸漸跟隨父母神、聽從父母神的教導。然而真實的拯救現在才正要開始！

五ッ ^{い つ}何時も ^{わら}笑われ ^{そし}謗られて

^{めずら}珍 ^{たす}しい助けをするほどに

(走在天理之道)經常會受人譏笑、毀謗，但都是為了拯救世人，讓人們得到父母神珍奇的祐護。

六ッ む り ねが 無理な願いはしてくれな

ひとすじごころ な こ
一筋 心に成りて来い

不要向父母神作無理的請求，以專
一樸實的心跟隨父母神。

七ッ ^{なん}何でも ^こ此れから ^{ひとすじ}一筋に

^{かみ}神に ^{もた}凭れて ^ゆ行きまする

從現在起不論碰到什麼事，都要專一樸實地倚靠父母神，在天理之道上前行。

八ッ ^や病む ^{つら}ほど ^{こと}辛い ^な事は無い

^{わし}私も ^こ此れから ^ひ日の ^{きしん}寄進

沒有什麼比生病更辛酸難受的事情了，(為了不生病)我也現在開始作聖勞。

こ こ までしんじん
九ッ 此處迄信心したけれど

もと かみ し
元の神とは知らなんだ

雖然敬拜父母神，信仰持續到現在，但卻不知道父母神是創造人類及世界的宇宙元神。

十_ド ^こ此^{たびあらわ}の度現れた ^{じつ}実^{かみ}の神

^{そう い}
には相違ない

這一次(現在)，透過教祖顯現在人世間，父母神就是真正的宇宙元神、萬界真神(錯不了的)。

南無天理歐諾彌格多 南無天理

歐諾彌格多

第 四 段

一ッ ^{ひと} ^{なにごと} ^い ^{かみ}
人が何事言おうとも 神
^み ^き ^{しず}
が見ている気を鎮め

無論別人說任何事情(閒言閒語、批評、毀謗也好)，父母神能洞察一切，要保持鎮靜。

ふたり　　こころ　　おさ
二ッ　　二人の心を治めいよ
なに　　こと　　あらわ
何かの事をも現れる

兩個人(夫婦)的心符合神意，互相契合的時候，任何不可思議的祐護都會顯現出來。

三ッ みな み 皆見ていよ そば もの 側な者 かみ 神の
こと な する事成す こと 事を

周圍的人你們仔細地看吧，父母神
將顯現何等不可思議的神能(事)。

よるひる つと
四ッ 夜昼どんちゃん勤めする

そば やかま
側も喧しうたてかる

不分昼夜、咚咚鏘鏘不停地拜神，
周圍的人一定覺得很吵雜厭煩吧。

五ッ い つ たす せ 何時も助けが早くからに

はや よう き な こ 早く陽氣に成りて来い

父母神總是希望能早日拯救世人，要人們的心及早明快開朗起來。

六ッ ^{むらかたはや}村方早くに助^{たす}けたい な

^{こころ}れど心^{わか}が解らいで

父母神希望早日拯救村裡的人，可惜人們都不了解神的心意。

なに よろず たす あ むね
七ッ 何か 萬 の助け合い 胸
うち しあん
の内より 思案せよ

任何事情都要彼此互相幫助(才能完成)，在心(胸)裡仔細地思索這番道理吧。

八ッ ^{やまい}病 ^ねの ^ぬすつきり根は拔け
^{こころ}る ^{だんだんいさ}心は段段勇 ^くみ来る

把疾病的根源徹底拔除，心也漸漸
變得踴躍開朗起來。

こ　こ　こ　よ　ごくらくや
九ッ　此處は此の世の極樂哉

わし　はやばやまい
私も早早参りたい

這裡(原地)是人世間的極樂世界，我
也要趕快去原地(到父母神的身邊
來)。

十_ド ^こ此^{たびむね}の^{うち}度^す胸^きの内^き澄み切り

あ がた
ましたが有り難い

這一次終於掃除灰塵使內心(胸)澄
淨下來，實在是太難得、太值得感
謝了！

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第五段

ひろ　　せ　　か　　い　　うち　　たす
一ッ　　廣い世界の内なれば　　助

ところ　　あ
ける處がまま有ろう

在廣大的世界裡，到處都有需要拯救的人吧。

ふ し ぎ たす こ ところ
二ッ 不思議な助けは此の處
は う そ ゆる だ
おびや疱瘡の許し出す

此處(原地)施予人們不可思議的拯救，安産、疱瘡(天花)病的神許、祐護，在這裡發給大家。

三ッ みず かみ おな こと ところ 水と神とは同じ事 心
よご あら き
の汚れを洗い切る

敬拜父母神，就如同水洗淨污濁，
可以將心理的污垢徹底洗滌。

四ッ よく な もの な
欲の無い者無けれども

かみ まえ よく な
神の前には欲は無い

每個人的心裡一定都有慾望(沒有人沒慾望)，但如果能夠展開心胸、坦然地面對父母神的話，慾望便會消失。

い つ まで しん じん

五ッ 何時迄信心したとても

やう き づ

あ

陽氣盡くめで有るほどに

無論信仰已經持續多久(仍然要繼續
清掃灰塵)，要讓生活裡盡是充滿歡
樂喜悅！

六ッ むご 酷 こころ い う 心 わす を やさ 打ち忘れ 優

こころ し な き こ 心 に成りて来い

徹底忘卻冷酷無情的存心，讓心性
變得善良而溫厚。

七ッ ^{なん}何でも ^{なんぎ}難儀は ささぬぞへ

^{たす}助け ^{いちじょ}一條の ^こ此の ^{ところ}處

父母神絕不會將苦痛煩惱施加予
人，這裡(親里原地)是專心拯救世人
的地方。

八ッ ^{やまと}大和ばかりや^な無いほどに
^{くにくにまで}國國迄へも^{たす}助け^ゆ行く

不僅僅拯救大和地區(奈良)的人們
而已，還要到世界各地、不同國家
去進行拯救。

九ッ ^{こ こ こ よ もと} 此處は此の世の元のちば
^{めずら ところ あらわ}
珍し處が現れた

這裡是父母神創造人類及開闢天地
的起點-原地，獨一無二珍奇的地點
已顯現在大家眼前。

ど う しんじん こう
如何でも信心するならば 講

むす な
を結ばや無いかいな

無論碰到什麼困難，也要繼續走信仰的道路上。(時候到了)豈不會結成講社(教會)嗎？

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第 六 段

ひと　　ところ　　い
一ッ　　人の心と言うものは
うたが　　ぶか
疑い深いものなるぞ

說到一般人的心，究竟是怎麼樣的
心啊...(對任何事情)總是深深地懷疑
又猜忌。

ふ し ぎ たす
二ッ 不思議な助けをするから
い か こと み さ だ
に 如何なる事も見定める

父母神施予人們不可思議的拯救，
任何事情(人的心性)都能看得一清二
楚。

みなせかい　むね　うち　かがみ
三ッ　皆世界の胸の内　鏡の
ごと　うつ
如くに映るなり

生活在父母神的懷抱，世上人們的
內心就像雙面鏡一樣，在父母神心
中清楚地照映出來。

四ッ ようこそ勤めに随いて来た
た 此れが助けの本だて哉

歡迎！到這裡來參拜、奉行聖舞，
是拯救之道最根本的事情。

五ッ い つ か ぐ ら て お ど 何時も神樂や手躍りや

す え め ず ら た す 末では珍し助けする

不管何時，神樂聖舞、手舞要奉
行，時候到了珍奇拯救一定會出
現。

六ッ ^{むしょう}無性^{ねが}やたらに^で願ひ出る

^う受け^と取る^{すじ}筋も^{せんすじ}千筋^や哉

沒有道理地、任何事情都向父母神
祈求，(根據每個人的心性)父母神接受
並賜予的祐護也有千種百種。

七ッ なん しんじん 何ぼ信心したとても

こころえちが
心得違いはならんぞへ

不管信仰了多久，也不能誤解父母
神的真意。

八ッ しんじん やっぱり信心せにやなら
ん こころえちが 心得違でいは出直なし哉や

果真信仰了就不能中斷，如果曲解了父母神真意，就要把心念改正回來。

こ こ までしんじん

九ッ 此處迄信心してからは

ひと

こう

み

一つの效をも見にやならぬ

既然持續到現在，父母神一定會讓人看到信仰的功効(賜予相應的祐護)。

十_ド ^こ此^{たび}の^み度見^{おうぎ}えました 扇

^{うかが}の^こ伺^ふい^し此^ぎれ不^ぎ思議

這一次功效顯現出來了！獲得「扇子神授」用扇子請示神意，多麼地不可思議呀！

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第七段

一ッ ひとことはなし ひ きしん 一言話は日の寄進 に

おいばかりをかけておく

向別人說一點父母神的事情即是
作聖勞，把天理教的香味盡播給世
人知道。

ふか　　こころ　　あ
二ッ　　深い心があるなれば

たれ　　と　　な
誰も止めるで無いほどに

對父母神有深厚信仰心的話，就任
誰也沒辦法阻止。

三ッ みなせかい こころ でんじ
皆世界の心には田地
い もの な
の要らぬ者は無い

世界上所有人的心裡，都希望得到
田地(沒有人不要)。

四ッ ^よ良^じき^あ地^{いちれつ}が有らば一列に

^{たれ}誰^ほも^あ欲^あしいで有ろうがな

如果有適合耕種的良田，世上的人
任誰都想要吧。

いず かた おな こと わし
五ッ 何れの方も同じ事 私

あ じ もと
彼の地を求めたい

何處何方人都同様，我當然也希望
得到那塊地。

六ッ ^{む り}無理に^いどうせと言わんで

な ^{そ こ}其處は^{めいめい}銘銘の^{むねしだい}胸次第

父母神不會無理地叫人去做這、做那。(能不能得到)是依據每個人的存心(胸)。

七ッ なん でんじ ほ 何でも田地が欲しいから

あたえ なにほど い 價は何程要るとても

不論如何都想要得到良田，因此也要付出相當(何種)程度的代價。

やしき かみ でんじ ま
八ッ 屋敷は神の田地やで 播

たね みな は
いたる種は皆生える

宅院是父母神的田地，在這裡播下的種子，皆能夠順利生長萌芽。

九ッ ^{こ こ こ よ でんじ} 此處は此の世の田地なら

^{わし しっか たね ま} 私も確り種を播こ

既然這裡是此世上(最好)的田地，我
也要在這裡好好地播下種子。

こ たびいちれつ
十_ド 此の度一列に ようこそ

たね ま き
種を播きに来た

這一次，歡迎所有人回到原地來播
下種子。

たね ま そ かた こえ
種を播いたる其の方は 肥を
お つく と
置かずに作り取り

播下種子的(那個)人，不必另外施加
肥料，作物也能豐富取收。

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第八段

ひろ　　せ　　か　　い　　く　　に　　な　　か　　い　　し
一ッ　　廣い世界や國中に　　石も
た　　き　　な
立ち木も無いかいな

在廣大的世界、國家之中，石材、
建木等建設所需要的材料，難道會
沒有嗎？

ふ し ぎ ふ し ん
二ッ 不思議な普請をするなれ
たれ たの
ど 誰に頼みはかけんでな

不可思議的建設就要開始了，但不
需要去依賴、拜託任何人。

三ッ みなだんだん 皆段段と世界から せかい 寄り よ
き 来た事なら出来てくる こと で け

世界的人們漸漸聚集而來的話，不可思議的建設就能順利完成。

四ッ よく　　こころ　　う　　わす　　とく
欲の心を打ち忘れ　篤

こころ　　さだ
と心を定めかけ

掃除心塵，徹底忘卻慾望的存心，
下定決心(依隨父母神的教導)要變得
更謹慎、細心。

い つ ま で み あ

五ッ 何時迄見合わせいたるとも

うち

な

内からするのや無いほどに

(為建設的事情)不停地觀望、互相討論，但珍奇的建設不是儘靠內部人的力量就能完成的。

ろく^っ むしょう せ
六 無性やたらに急きこむな
むね^ッ うち しあん
胸の内より思案せよ

不要亂無頭緒地空著急，(該怎麼做)
在自己的心底好好地思量。

なに　　こころ　　す
七ッ　　何か心が澄んだなら

はや　　ふしん　　と
早く普請に取りかけれ

心境澄淨下來的話，就趕快著手進行建設。

八ッ ^{やま} ^{なか} ^い 山の中へと入りこんで

^{いし} ^た ^き ^み 石も立ち木も見ておいた

到山裡面去尋找建設所需的材料，石材、建木父母神都已經準備好了(等待我們去牽引)。

九ッ ^{こ き き}此の木伐^{あ いし}ろうか彼の石と

^{おも}思えど神^{かみ}の胸^{むね}次第^{しだい}

這棵樹該砍下來嗎，那塊石頭要搬嗎...都需依從父母神的心意。

十_ド ^こ此^{たびいちれつ}の度一^す列^きに 澄み切り
ましたが^{むね}胸^{うち}の内

這一次(如今)，世上人們的心都已澄
清（就要著手完成不可思議的建設）。

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第九段

ひろ　　せ　　か　　い　　う　　ま　　わ　　い　　っ
一ッ　　廣い世界を打ち回り　　一
に　　た　　す　　ゆ
せん二せんで助け行く

在廣大的世界裡迴繞著救人，即使
只有一錢二錢的御供也要前去(也解
釋為「一洗二洗」：一次又一次洗滌人心)。

ふじゅうな
二ッ 不自由無きようにしてや
かみ　　こころ　　もた
らう　　神の心に凭れつけ

全心憑靠父母神，聽從父母神的教導，就不會再有身體不自由的痛苦(生病)。

三ッ ^み見れば^{せ かい}世界の^{こころ}心には

^{よく}欲が^ま混じり^あて有るほどに

看看世人的心，大家的心都夾雜著
慾望而混濁。

四ッ ^{よく} ^あ ^や 欲が有るなら止めてくれ
^{かみ} ^う ^と ^で ^け 神の受け取り出来んから

有慾望的話請把它戒除，因為充滿
慾望的心無法獲得父母神授予的
祐護（祈求的事情父母神沒辦法接受）。

五ッ いず かた おな こと しあん
何れの方も同じ事 思案

ただ つ こ
定めて随いて来い

不管任何人都是一樣，在心裡思量、下定決心以後(戒除慾望之心)再跟隨過來。

六ッ ^{む り}無理^でに出ようと^い言う^なで無
^{こころさだ}心^つ定め^{まで}の着^く迄^は
い

父母神不會強迫人踏出專心拯救
的步伐，而是要人們的心堅定下來
以後才前去拯救。

七ッ こ たびいちれつ なかななか此の度一系列に

しつか しあん 確り思案をせにやならん

此時此刻這個重要的時節，世上的人都應該要徹底思量，在內心確實地反省。

八ッ ^{やま なか} 山の中でも ^{あ ち こ ち} 彼方此方と

^{て ん り わ う つ と} 天理王の勤めする

到高山裡、還不知道父母神名字的地方去宣揚神名、奉行聖舞。

九ッ ^{こ　こ　　つと}此處で勤めをしていれど

^{むね　　わか　　もの　　な}
胸の解りた者は無い

雖然大家已在這裡奉行聖舞，但卻
沒有人真正了解父母神的神意。

かみ な よ だ はや
とても神名を呼び出せば 早

こ もと たず で
く此元へ尋ね出よ

若是呼喚父母神名字的話，就趕快
回到原地來尋訪父母神的真意吧。

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第十段

ひと　　こころ　　い
一ッ　　人の心と言うものは
ちよつと　　わか
一寸に解らんものなるぞ

說人的心是什麼模樣啊，實在是難以捉摸(也可以解釋為：人們的心，一點也不了解父母神的心)。

ふ し ぎ たす
二ッ 不思議な助けをしていれ
あらわ で いまはじ
ど 現れ出るのが今始め

不可思議的拯救雖然不曾停止過，
但父母神顯現到人世間(說明康樂生活
的道理)卻是第一次。

三ッ ^{みず}水 ^{なか}の中 ^こ此 ^{どろ}の泥 ^{はや}を 早
^{いだ}く出 してもらいたい

(心塵就像)水裡的污泥，父母神希望
人們趕快將它淘出來。

よく き な どろみず
四ッ 欲に切り無い泥水や

こころ す き ごくらく や
心 澄み切れ極樂哉

慾望無窮的心如同泥水般，徹底澄
淨之後，就會像到極樂淨土一般幸
福美滿。

五ッ い つ い つ ま で こ こと 何時何時迄も此の事は

はなし たね な 話の種に成るほどに

不管到何時父母神說的都是這件事情(掃除慾望)，這些話將成為話題的種子(不斷被傳頌的話題)。

六ッ むご 酷ことい言葉ばを出したるもだ

はや 早くたす 助けをいそ 急ぐから

殘酷、嚴厲的言語也不惜說出口，
是因為想早日拯救子女，內心非常
著急。

七ッ ^{なんぎ}難儀するの^{こころ}も心から

^わ我^{みうら}が身恨^あみで有るほどに

會遭遇不幸、痛苦的事情，都是因為自己不良的存心所致，要怨恨的話也只能怨恨我自己(不能怪別人)。

八ッ ^{やまい}病 ^{つら}は ^{もの}辛い物なれど ^{もと}元
^しを ^{もの}知り ^なたる者は無い

生病是很難受的事情，可是真正的
病源卻無人知道。

こ たびまで いちれつ やまい
九ッ 此の度迄は一系列に 病

もと し な
の元は知れ無んだ

一直到這次(現在)為止，世人都無法
了解疾病的真正原因。

こ たびあらわ やまい もと
十_ド 此の度現れた 病の元
 ころ
は心から

這一次父母神顯現於世，(透過教祖教導世人)疾病的根源，其實是來自每個人的內心。

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第十一段

一ッ ^ひ ^{もとしよやしき} ^{かみ}
日の本庄屋敷の 神の
^{やかた} ^{さだ}
館のちば定め

日本大和地區的宅院，是父母神鎮坐之地，在這裡確定了原地的位置。

二ッ ふうふ 夫婦そろって日 ひ の寄進 きしん

こ 此れが第一物種哉 だいいちものだね や

夫婦同心一起參加聖勞，這是最好的
的種苗(將來定能蒙受祐護)。

三ッ ^み見れば^{せ かい}世界が^{だん だん}段段と

^{もつ ころ の}畚^ひ担^{き し ん}うて日の寄進

看啊！世界上的人們漸漸地回到
原地，踴躍地抬筐作聖勞。

四ッ よく わす ひ き し ん こ
欲を忘れて日の寄進 此

だいいちこえ
れが第一肥となる

忘卻慾望，勤作聖勞。這是讓人生
順利蒙獲祐護最好的肥料。

い　つ　い　つ　まで　　つち　も
五ッ　何時何時迄も土持ちや

ま　　あ　　わし　　ゆ
未だ有るならば私も行こ

抬土聖勞不要停止(何時都要持續下去)，還有剩下沒做完的我也要去幫忙。

六ッ ^{む り と な}無理に止めるや無いほど
^{こころ あ たれ}に 心有るなら誰なりと

只要有心誰都可以參加聖勞，任誰也無法阻止(沒道理地阻止聖勞必定會徒勞無效)。

なに めずら っち も こ
七ッ 何か珍し土持ちや 此

き し ん
れが寄進となるならば

為父母神奉獻心力、抬土聖勞，多
麼珍奇不可思議啊！

やしき　　つち　　ほ　　と
八ッ　　屋敷の土を掘り取りて

ところ　か
處　變えるばかりやで

挖掘宅院的泥土，從這裡搬過去，
再從那裡搬過來，只是變換地方而
已(就像小孩子玩泥巴一樣有趣)。

こ たびまで いちれつ むね
九ッ 此の度迄は一系列に 胸が

わか ざんねん
解らん残念な

直到現在，世上的人們都不了解父母神意，父母神感到非常遺憾。

十^ト ^{ことし}今年は^{こえ}肥置^おかず ^{じゅうぶんもの}十分物
^{つく}を^と作り取り

(因為在原地奉獻了真誠)今年的農作物不需要另外施加肥料，也有十足的收成。

たの ありがた
やれ頼もしや有難や

啊~值得信賴！真是太感謝了呀~

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

第十二段

一ッ ^{いち} ^{だいく} ^{うかが} ^{なに}
一に大工の伺いに何

^{こと} ^{まか}
かの事も任せおく

要請示神意(伺い)的時候，第一先去
找木匠(大工，指飯降)，任何事都委
任給他。

二ッ ^{ふ し ぎ} 不思議 ^{ふ し ん} な普請をするなら
ば ^{うかが} 伺 ^た い立てて言 ^い つけよ

要進行不可思議的建設時，先請示
神意，並聽從神意的吩咐。

三ッ ^{みなせかい}皆世界から ^{だんだん}段段と ^{きた}来る
^{だいく}大工に においかけ

世界各地的木匠漸漸聚集過來。對這些來的木匠們，(在原地的人)要向他們播香、傳達父母神意。

四ッ ^よ良^{とうりょう}き棟梁^あが有るならば

^{はや}早く^{こもと}此元^よへ寄せておけ

發現優良的棟樑(為實現康樂生活，參與康樂建設的人才)，趕快帶到原地這裡來。

五ッ いず とうりょうよにん い はや
何れ棟梁四人要る 早

うかが た み
く伺い立てて見よ

無論如何建設需要四名棟樑(領導建設的工作)，(該由誰來擔任)快點請示神意看看吧。

六ッ ^{む り こ い}無理に來いとは言わんで
^{いず だんだん つ く}な 何れ段段随き來るで

父母神不會強迫人來參加建設，時機到了，人們會漸漸跟隨父母神汇集過來。

七ッ ^{なに}何か ^{めずら}珍 ^こし ^{ふしん}此の普請 ^しし
^{こと}かけた事 ^きなら ^な切りは無 ^いい

這是何等珍奇不可思議的建設
啊！一旦著手進行的事情，就要一
直持續下去(沒有結束的時候)。

八ッ やま なか ゆ 山の中へと行くならば

あら き とうりょう つ ゆ 荒木棟梁連れて行け

要前往深山中傳達父母神意的
話，務必要與荒木棟樑(充滿熱忱不
怕艱難的人才)一起前往。

こ こ ざ い く とうりょう
九ッ 此れは小細工棟梁や

たてまえとうりょう こ かな
建前棟梁此れ鉋

這是負責裝潢的細木工師傅...還有上樑的師傅...這是專門鉋削的師傅。

十_ド ^こ此^{たび}の^{いち}度^{れつ}一^だ列^{いく}に^{にん}大^い工^くの^{にん}人

も^きそろい来た

這一次，人們都聚集到原地來，需要的木匠人材都到齊了！（開始進行建設！）

南無天理歐諾彌格多 南無天

理歐諾彌格多

参考書目

「みかぐらうたの世界をたずねて」…道友社

「神樂解説」…真明新營教會

「神樂歌講義」…海外部翻譯課

「みかぐらうた-神樂歌」…有賀老師